

第四期特定健康診査等実施計画

J-オイルミルズ健康保険組合

最終更新日：令和6年06月28日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	特定保健指導の実施率が目標を大きく下回っている。	➔ 計画最終年度には目標値60%クリアを目指し、それに至る過程として2021年度の単一健保加入者平均39.8%を参考に、中間年度の2026年度までに40%到達を目指す。
No.2	生活習慣病をはじめとする疾病予防や生活習慣改善への地道な取り組みが必要である。 その一方、健診で高いリスク結果になったにも関わらず、医療機関未受診者が一定数存在するほか、健診自体を受けていない被扶養者がいる。	➔ 生活習慣病の重症化予防の観点から特定保健指導の受診を引き続き促していく。また被扶養者について、健康意識を高め、特定健診の受診を促し受診率を高めていく。中間年度の2026年度までは現状を踏まえ、50%超えを目指す。以降は過去の実績（2015～17年度）を基に60%を目標値とする。
No.3	加齢とともに一人当たり医療費が増加する。医療費全体の増加が懸念される中、特に生活習慣の改善など予防できるものは予防する意識の定着を図る施策をとる。	➔ 被保険者は男女とも45～49歳の層が最も多く加入しており、この層をターゲットに健康への意識を高めていく施策を図っていく。
No.4	がんは一人当たり医療費が高い 早期に発見して早期治療につなげるため、適切な受診と診断結果の理解が必要である	➔ がん検診項目の受診により、がんの早期発見、早期治療開始を促す
No.5	インフルエンザの医療費は一定割合ある また、インフルエンザの集団感染による欠勤は、会社の生産性にも影響する	➔ インフルエンザ予防接種により、発症や発症後の重症化を予防する
No.6	医療費削減につなげるためにも加入者のヘルスリテラシー向上を図る必要がある	➔ 健康に関する情報提供や各種制度の周知・案内を通じ、加入者のヘルスリテラシー向上を図る

基本的な考え方（任意）
-

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1	事業名 事業主とのコラボヘルス	対応する健康課題番号	No.6																																													
↓																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 事業目標 事業主と連携・協力のもと各保健事業を効率的かつ効果的に実施できる環境を整える <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>定例会議の実施</td> <td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>				事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者	方法	-	体制	-	事業目標 事業主と連携・協力のもと各保健事業を効率的かつ効果的に実施できる環境を整える <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>定例会議の実施</td> <td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td> </tr> </table>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	-							(アウトカムは設定されていません)							アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	定例会議の実施	2回	2回	2回	2回	2回	2回
事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者	方法	-	体制	-	事業目標 事業主と連携・協力のもと各保健事業を効率的かつ効果的に実施できる環境を整える <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>定例会議の実施</td> <td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td><td>2回</td> </tr> </table>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度		R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	-							(アウトカムは設定されていません)							アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	定例会議の実施	2回	2回	2回	2回	2回	2回		
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者																																															
方法	-																																															
体制	-																																															
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																									
	-																																															
	(アウトカムは設定されていません)																																															
アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																									
	定例会議の実施	2回	2回	2回	2回	2回	2回																																									
実施計画 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 33%;">R6年度</th> <th style="width: 33%;">R7年度</th> <th style="width: 33%;">R8年度</th> </tr> <tr> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ（まずはJオイル人事部と）</td> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ</td> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ</td> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ</td> <td>上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ（まずはJオイル人事部と）	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	R9年度	R10年度	R11年度	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ																																	
R6年度	R7年度	R8年度																																														
上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ（まずはJオイル人事部と）	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ																																														
R9年度	R10年度	R11年度																																														
上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ	上期と下期に一回ずつ事業主側の担当者との会合をもつ																																														

2	事業名 マイヘルスレポート	対応する健康課題番号	No.1																																													
↓																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 事業目標 生活習慣病に係るリスク状況の把握 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>該当者への配布</td> <td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>				事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者	方法	-	体制	-	事業目標 生活習慣病に係るリスク状況の把握 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>該当者への配布</td> <td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td> </tr> </table>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	-							(アウトカムは設定されていません)							アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	該当者への配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%
事業の概要 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>対象</td><td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者</td></tr> <tr><td>方法</td><td>-</td></tr> <tr><td>体制</td><td>-</td></tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者	方法	-	体制	-	事業目標 生活習慣病に係るリスク状況の把握 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">(アウトカムは設定されていません)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">アウトプット指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td><td>R10年度</td><td>R11年度</td> </tr> <tr> <td>該当者への配布</td> <td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td> </tr> </table>	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度		R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	-							(アウトカムは設定されていません)							アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度		R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	該当者への配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：基準該当者																																															
方法	-																																															
体制	-																																															
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																									
	-																																															
	(アウトカムは設定されていません)																																															
アウトプット指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																									
	該当者への配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																									
実施計画 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 33%;">R6年度</th> <th style="width: 33%;">R7年度</th> <th style="width: 33%;">R8年度</th> </tr> <tr> <td>年3回以上発行</td> <td>年3回以上発行</td> <td>年3回以上発行</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>年3回以上発行</td> <td>年3回以上発行</td> <td>年3回以上発行</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	年3回以上発行	年3回以上発行	年3回以上発行	R9年度	R10年度	R11年度	年3回以上発行	年3回以上発行	年3回以上発行																																	
R6年度	R7年度	R8年度																																														
年3回以上発行	年3回以上発行	年3回以上発行																																														
R9年度	R10年度	R11年度																																														
年3回以上発行	年3回以上発行	年3回以上発行																																														

3 事業名 特定健診（被扶養者、任意継続被保険者）

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：30～74、対象者分類：被扶養者/任意継続者
方法	未受診者へはハガキによる受診勧奨を実施
体制	けんぽ共同健診協議会（事務代行：株式会社イーウェル）

事業目標

受診率向上により生活習慣病の予防につなげる							
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
-							
(アウトカムは設定されていません)							
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
受診率	51%	53%	55%	57%	59%	60%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知	生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知	生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知
R9年度	R10年度	R11年度
生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知	生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知	生活習慣病の予防など特定検診の意義を周知

4 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	特定健診結果を階層化し、動機付け支援・積極的支援を実施
体制	ICT面談の活用

事業目標

栄養士等による保健指導のもと、生活習慣病の重症化予防や予備軍の発症防止など改善と対象者減を目指す							
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
特定保健指導対象者数	240人	240人	230人	230人	220人	220人	
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
特定保健指導の終了率	20%	30%	40%	45%	55%	60%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする	本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする	本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする
R9年度	R10年度	R11年度
本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする	本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする	本社や工場などにおいて会場を設定し、職員立会いにてICT面談をセッティングする

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	1,465 / 1,800 = 81.4 %	1,475 / 1,800 = 81.9 %	1,485 / 1,800 = 82.5 %	1,505 / 1,800 = 83.6 %	1,515 / 1,800 = 84.2 %	1,520 / 1,800 = 84.4 %
		被保険者	1,210 / 1,300 = 93.1 %	1,210 / 1,300 = 93.1 %	1,210 / 1,300 = 93.1 %	1,220 / 1,300 = 93.8 %	1,220 / 1,300 = 93.8 %	1,220 / 1,300 = 93.8 %
		被扶養者 ※3	255 / 500 = 51.0 %	265 / 500 = 53.0 %	275 / 500 = 55.0 %	285 / 500 = 57.0 %	295 / 500 = 59.0 %	300 / 500 = 60.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	52 / 260 = 20.0 %	78 / 260 = 30.0 %	104 / 260 = 40.0 %	117 / 260 = 45.0 %	143 / 260 = 55.0 %	156 / 260 = 60.0 %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

1. 被扶養者の特定健康診査受診率改善
 - ・中間年度の2026年度までは現状を踏まえ、50%超えを目指す
 - ・以降は過去の実績（2015～2017年度）を基に60%を目標値とする
2. 特定保健指導の実施率改善
 - ・計画最終年度には目標値60%クリアを目指し、それに至る過程として2021年度の単一健保加入者平均39.8%を参考に、中間年度の2026年度までに40%到達を目指す
 - ・そのためには対象者へのアプローチや就業時間内の指導実施など事業主の理解が不可欠である

特定健康診査等の実施方法（任意）

1. 実施場所
 - (1) 特定健診
 - ・当組合が人間ドック、Smartドック、けんぽ共同健診業務を委託する代行機関の契約健診機関において実施する。
 - ・事業主健診が実施される場所、即ち各事業所内健診会場もしくは当該健診機関において実施する。
 - (2) 特定保健指導
 - 当組合が当該事業を委託する事業者がオンライン面談方式で実施する。
2. 実施項目
 - (1) 特定健診
 - ・実施項目は、厚生労働省が『標準的な健診・保健指導プログラム第2編第2章』に定めた健診項目とする。
 - ・特定健診の法定項目に加えて、生活習慣病検診（尿素窒素・クレアチニン・HbA1c・尿酸）、がん検診（乳がん・子宮がん・大腸がん・胃がんリスク）を実施する。
 - (2) 特定保健指導
 - 厚生労働省省令『特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準』に基づき実施する。
3. 実施時期または期間
 - 通年とする。
4. 外部委託の方法
 - (1) 特定健診
 - ・人間ドック、Smartドック、けんぽ共同健診は、代行機関へ委託し実施する。
 - また、外部委託先は、厚生労働省告示（外部委託基準）（施設等に関する基準）に基づき選定する。
 - ・事業主健診は、各事業主が選定した健診機関または代行機関へ委託し実施する。
 - (2) 特定保健指導
 - 外部事業者へ委託し実施する。また、外部委託先は、厚生労働省告示（外部委託基準）（施設等に関する基準）に基づき選定する。
5. 周知や案内の方法
 - (1) 特定健診
 - ・人間ドック・Smartドックは、実施概要を当組合ホームページに掲載し、常時、受診案内を行う。
 - ・けんぽ共同健診は、受診対象者自宅へ案内冊子を送付し、未申込者には電話やハガキによる受診勧奨を行う。
 - ・事業主健診は、各事業主より受診案内を行う。
 - (2) 特定保健指導
 - 当組合より対象者へ通知のうえ、委託事業者より案内パンフレットを自宅へ送付し、未申込者に対しては電話勧奨を行う。
6. 事業者健診等の健診受診者のデータの収集方法
 - 事業主健診のデータは、健診機関もしくは代行機関・事業主・当組合の3者間の契約に基づき、健診機関もしくは代行機関から厚生労働省の定める電子的なデータ標準様式に基づくデータファイルで受領する。
7. その他（健診結果の返却方法）
 - 健診実施後はすべての受診者に対し、健診機関もしくは代行機関より、各検査項目の経年変化が確認できる様式で健診結果を通知し、医師の所見、医療機関への受診勧奨等の情報提供を行う。

個人情報の保護

- ・J-オイルミルズ健康保険組合個人情報保護管理規程を遵守する。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

- ・ホームページ掲載

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

-